

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい グループホームが国道と鉄道の間の高台にあり畑や田んぼに囲まれ地域住民が少ない町内にある為、地域の住民が関わる事が少ない、児童センターの子供達との交流はあるがホームとして地域密着型施設を目指したい。	地域の施設として町内、保育園、児童センター、小中学校、老人センター、公民館等との交流を図る。	各施設の行事等を把握し参加交流を図ると共に保育園、小中学校、児童センターの子どもたちの施設訪問の機会を多く取り入れていく。(季節行事等に参加の声掛けを行う)	12ヶ月
2	26	チームで作る介護計画とモニタリング 担当者が作成したモニタリングを元にカンファレンスを行い介護計画を作成しているが、ケアの目標が身体変動が少なく目標が継続となるため検討課題。	利用者主体の介護ケアを目指し、日々の暮らしの中で思いや意見を聞き、職員の気づきや工夫が介護計画にそって実践できるように取り組む。	勤務開始前の朝夕の申し送りの徹底。職員の気づきや利用者の状態変化を記録に記載し、職員間の情報共有を徹底し評価を行い、個別記録を元に介護計画の見直しを図る	6ヶ月
3	48	役割、楽しみごとの支援 得意分野で一人ひとりの力を十分に引き出すことが少なく、楽しみを見出すことが少ない、活力を引き出す楽しみや役割を多く作りだすことが重要。	一人ひとりの嗜好品、楽しみごと、いいところを見つけ日々の暮らしが楽しみや張り合いのあるものになるよう支援していく。	ひとり一人に合った役割や楽しみの場面を多く取り入れ活力を引き出し自分らしい姿を蘇らせて頂く。(掃除、洗濯、調理、レクリエーション、草花の植樹、畑仕事等)	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。